

[前画面へ戻る](#)

科目名	国際法
科目名(英訳)	International Law
科目ナンバー	NA236C01
詳細情報	授業外学修時間:週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	加々美康彦
単位数	2
開講学年	2年
開講セメスター	春期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択:NA
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	【春学期】 加々美康彦:月5-6
カリキュラムの中での位置付け /DP(ディプロマ・ポリシー)	学科専門科目の「国際政治経済科目」として配置されている。以前に「法学概論」を受講していることが望ましい。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①:○ ②:◎
身につく基礎力 / 身につく汎用力	傾聴・受信力 クリティカル思考力 / 豊かな教養 専門的知識・技能 国際的な視野

授業の主旨 (概要)	<p>本講義では、国内法とは妥当する社会基盤の全く異なる国際社会の法について、その全体像を体系的に、しかし重要分野については重点的に検討を行う。また、この授業を通じて、専門論文や判例、条約など文章を読む機会を多く提供したい。 なお、本講義(の一部)では、SDGs目標の10, 14, 16に関係する内容を扱う。</p> <p>【実務経験のある教員等による授業科目】 実務経験内容:海洋政策に関する民間研究所で勤務。国際法特に海洋法に関する政策提言、国際会議の企画運営、討議参加、普及啓蒙などを担当。 授業内容との関連性:国際社会において現実に生じている問題をめぐる法の運用、政策的側面などを平易に説明する。</p>																								
具体的 達成目標	<p>国際法学の「考え方」を理解することを目指す。具体的には:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 国際法学で使用するタームを使うことができる</li> <li>2) 国際法と国内法の違い、歴史的変遷を理解することができる</li> <li>3) 現実社会で生起する具体的な事件などで国際法がどう運用されているかを理解することができる</li> </ol>																								
	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>【内容】</td> <td>イントロ:講義の進め方、評価方法の説明</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td>・国際法に関する新聞記事などの情報を探してみる ・国際法に関する文献を図書館で探してみる</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>【内容】</td> <td>国際法の歴史:17世紀から現代まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td>・教科書第1章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・17世紀から20世紀までの世界史の流れをつかんでおく</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>【内容】</td> <td>国際社会で守るルール:国際法総論</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td>・教科書第2章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・第1次世界大戦について調べてみる</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>【内容】</td> <td>国家ができた、なくなったり:国家とは?</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】</td> <td>・教科書第3章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・「イスラム国は国か」について調べてみる</td> </tr> </table>	1	【内容】	イントロ:講義の進め方、評価方法の説明		【授業外学習】	・国際法に関する新聞記事などの情報を探してみる ・国際法に関する文献を図書館で探してみる	2	【内容】	国際法の歴史:17世紀から現代まで		【授業外学習】	・教科書第1章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・17世紀から20世紀までの世界史の流れをつかんでおく	3	【内容】	国際社会で守るルール:国際法総論		【授業外学習】	・教科書第2章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・第1次世界大戦について調べてみる	4	【内容】	国家ができた、なくなったり:国家とは?		【授業外学習】	・教科書第3章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・「イスラム国は国か」について調べてみる
1	【内容】	イントロ:講義の進め方、評価方法の説明																							
	【授業外学習】	・国際法に関する新聞記事などの情報を探してみる ・国際法に関する文献を図書館で探してみる																							
2	【内容】	国際法の歴史:17世紀から現代まで																							
	【授業外学習】	・教科書第1章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・17世紀から20世紀までの世界史の流れをつかんでおく																							
3	【内容】	国際社会で守るルール:国際法総論																							
	【授業外学習】	・教科書第2章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・第1次世界大戦について調べてみる																							
4	【内容】	国家ができた、なくなったり:国家とは?																							
	【授業外学習】	・教科書第3章を読み、分かる範囲でレジュメの空欄部分を埋める ・「イスラム国は国か」について調べてみる																							

● 授業計画	5	【内容】 国と国がつきあう:条約法、外交・領事関係法	【授業外学習】 ・教科書第4章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・日本が締結している条約を1つ選び、冒頭から最後まで目を通しておく													
	6	【内容】 領土のない国はない:陸・空、そして宇宙	【授業外学習】 ・教科書第5章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・日本が抱えている領土問題について調べてみる													
	7	【内容】 海の恵みを分かち合う:海洋法	【授業外学習】 ・教科書第6章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・国際法上、排他的経済水域と大陸棚を有する「島」とは何か調べてみる													
	8	【内容】 第1回小テスト及び総合的なまとめ	【授業外学習】 ここまで配布されたレジユメを基に、内容を文章で説明できるようにする													
	9	【内容】 人権を国際的に保護する:国籍・人権	【授業外学習】 ・教科書第8章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・日本や海外の国が毎年どれくらいの難民を受け入れているのか調べてみる													
	10	【内容】 犯罪も国を越える:国際犯罪	【授業外学習】 ・教科書第9章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・「アイヒマン事件」について調べてみる													
	11	【内容】 地球規模の環境問題に取り組む:SDGs+環境をめぐる国際的規制	【授業外学習】 ・SDGsに関する政府の取り組みと現在の日本の目標達成状況を調べる ・教科書第11章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・地球規模の環境汚染の原因にはどのようなものがあるか調べてみる													
	12	【内容】 戦わずにもめごとを解決する:紛争の平和的解決	【授業外学習】 ・教科書第12章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・日本がこれまで国際司法裁判所で紛争当事者となった事例を調べてみる													
	13	【内容】 国の安全を守る:安全保障	【授業外学習】 ・教科書第13章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・現在世界中で何件の国連平和維持活動(PKO)が展開しているか調べてみる													
	14	【内容】 戦争・武力紛争にもルールがある:敵対行為の規制と犠牲者の保護	【授業外学習】 ・教科書第14章を読み、分かる範囲でレジユメの空欄部分を埋める ・核兵器の合法性に関する国際司法裁判所の勧告的意見(1996年)を調べてみる													
	15	【内容】 第2回小テスト及び総合的なまとめ	【授業外学習】 ここまで配布されたレジユメを基に、内容を文章で説明できるようにする													
	● 授業方法	講義形式による 教科書及び各单元ごとに配布するレジユメ及び資料をもとに進める 前回の授業に関して寄せられた質問や感想、問題に対する答えなどについては、授業冒頭に紹介したり、Course Power上で返信したりするなどして学生へのフィードバックを行う														
	● 成績の評価方法	期間中に数回実施する小テスト及び授業への取り組み(質問・発言等)に基づき総合的に評価する。任意レポートの提出も評価に加味する														
	● 成績の評価基準	達成目標をどの程度達成できているかを数値化する。100点満点に換算し、定められた成績評価基準・単位認定基準(S:90点以上、A:80点以上、B:70点以上、C:60点以上)に従って成績評価をおこなう														
	● 教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>出版社</th> <th>価格</th> <th>ISBN/ISSN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『ビジュアルテキスト国際法(第3版)』</td> <td>加藤 信行, 植木 俊哉, 森川幸一, 真山 全, 酒井 啓亘, 立松 美也子</td> <td>有斐閣</td> <td>2640</td> <td>978-4-641-04692-4</td> </tr> </tbody> </table>				No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN	1.	『ビジュアルテキスト国際法(第3版)』	加藤 信行, 植木 俊哉, 森川幸一, 真山 全, 酒井 啓亘, 立松 美也子	有斐閣	2640
No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN											
1.	『ビジュアルテキスト国際法(第3版)』	加藤 信行, 植木 俊哉, 森川幸一, 真山 全, 酒井 啓亘, 立松 美也子	有斐閣	2640	978-4-641-04692-4											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>出版社</th> <th>価格</th> <th>ISBN/ISSN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN						
No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN											

④ 参考文献	1.	『国際法【第5版】』	浅田正彦(編著)	東信堂	978-4-7989-1768-9
	2.	『国際法で世界がわかる』	森川幸一ほか(編著)	岩波書店	987-4-00-022955-5
	3.	『判例国際法【第3版】』	薬師寺公夫ほか(編著)	東信堂	978-4-7989-1558-6
	4.	『国際法基本判例50【第2版】』	酒井啓亘ほか(編著)	三省堂	978-4-385-32327-5
	5.	『国際法判例百選【第3版】』	森川幸一ほか(編著)	有斐閣	978-4-641-11555-2
④ 備考	授業中に配布したレジュメ・資料の再配付は、特別な理由がない限り行わない。				
④ 関連 ホーム ページ					
④ メール アドレス	加々美康彦 spo5058@fsc.chubu.ac.jp				
④ オフィス アワー					

[前画面へ戻る](#)